

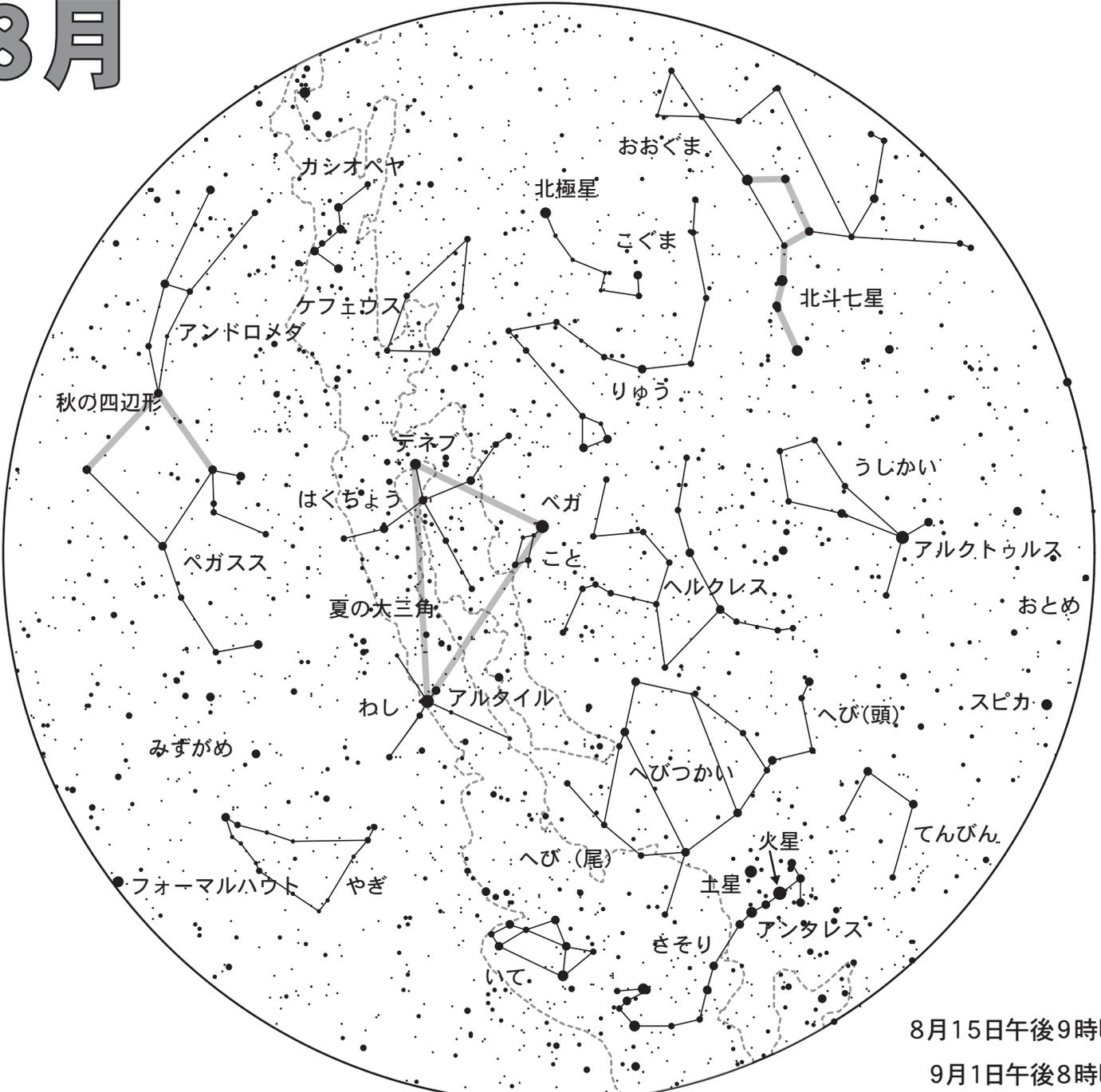
8月

北

西

東

南



8月15日午後9時頃

9月1日午後8時頃

月は描いていません

明るい惑星

南西の空に火星と土星が見えています。火星はさそり座を東へ移動中です。火星、土星、さそり座のアンタレスがつくる三角形が日に日に変化します。期間のはじめは火星が西側（右側）ですが、後半にはアンタレスの東側（左側）に移ります。肉眼での観察だけでなく、三脚に固定したカメラでも簡単に撮影できるでしょう。

星座の星

北斗七星が北西の空に見え、北極星を探す目印にもなります。北斗七星の柄のカーブを南に伸ばすと、うしかい座のアルクトウルスが見つかります。

南にさそり座のアンタレス、頭の上に夏の大三角が見えています。大三角を作るのは、こと座のベガ（織女星）、わし座のアルタイル（彦星）、そして、はくちょう座のデネブです。空の暗いところでは、夏の大三角に重なるように天の川が見えるようになります。かすかな光なので、街明かりや月明かりの邪魔のない空が澄んだ夜に、暗闇に十分目を慣らして探してみましょう。

東の空には秋の四辺形が見え始め、星空もだんだん秋の気配が感じられるようになります。